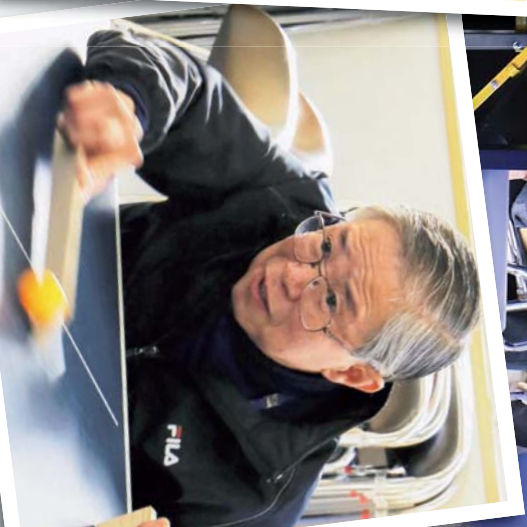


なぐ

第16号

2020年2月1日発行
鳥取県 境港市議会

令和元年12月定例会 (補正予算)	— P 2
令和元年12月定例会 (議決結果)	— P 3
一般質問	— P 3
常任委員会 行政視察 報告	— P 17



卓球/バレーを楽しむ皆さん



<https://www.city.sakaiminato.jp/>

境港市議会

検索

令和元年 12月定例会(補正予算)

12月定例議会は、12月4日から20日までの17日間の会期で開かれ、令和元年度一般会計補正予算案など予算議案3件、境港市営住宅条例一部改正など条例4議案、人事その他3議案が上程されました。審議、採決の結果、議案はすべて原案のとおり可決されました。

議決結果はP3に掲載しています。また市議会ホームページでもご覧になれます。



成人歯科検診

今年度から始まった成人期の歯周病検診受診者が
当初の見込みよりも増加

20万円



境漁港魚族感謝の塔設置費負担金

境漁港の高度衛生管理型への移行にあわせ
境港水産振興協会が設置する「魚族感謝の塔」
建立費用860万円の一部を負担する

35万円



©水木プロ

移転予定の現在の「砂かけ屋」

妖怪お休み処 「砂かけ屋」改修事業

寄贈を受けた水木しげるロード沿いの家屋を
妖怪着ぐるみの待機場所として改修する

281万円



余子小学校及び誠道小学校 統合準備事業

本年4月の誠道小学校との統合に向け、
余子小学校の設備を改修する

195万円

令和元年12月定例会 議決結果

◆議案(人事)

番 号	案 件	議決結果
第63号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同 意 (全会一致)

◆議案(予算)

番 号	案 件	議決結果
第64号	令和元年度境港市一般会計補正予算(第3号)	原案可決
第65号	令和元年度境港市下水道事業費特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
第66号	令和元年度境港市介護保険費特別会計補正予算(第2号)	原案可決(全会一致)

◆議案(条例)

番 号	案 件	議決結果
第67号	境港市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定について	原案可決
第68号	境港市税条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
第69号	境港市営住宅条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
第70号	境港市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)

◆議案(その他)

番 号	案 件	議決結果
第71号	指定管理者の指定について [境港市文化ホール・海とくらしの史料館]	原案可決(全会一致)
第72号	建設工事の委託に関する基本協定の変更について	原案可決(全会一致)

このほかに、報告案件が1件ありました。また、11月臨時議会において、平成30年度一般会計等の決算認定に関する議案9件が認定され、報告案件が2件ありました。

市政を問う

13人が一般質問を行いました。

ページ	質問事項		質問議員
4・5	代表質問	①中村市長の政治姿勢について ②都市基盤の整備について ③市民のくらしについて	森岡 俊夫
5	関連質問	①高潮対策について	平松 謙治
6	関連質問	①道路等の整備について ②人材育成について	米村 一三
7	代表質問	①令和2年度の予算編成について ②公共施設の新築・改修・運営について ③働き方改革について	荒井 秀行
8	関連質問	①人口減少社会に向けた施策について ②障がい者福祉の充実について	佐名木知信
9	関連質問	①米子鬼太郎空港の充実について ②海の道の充実について	永井 章
10	関連質問	①県道渡余子停車場線の交通緩和対策について ②学校施設のマネージメントについて	築谷 敏雄
11	各個質問	①市政概要で示された、航路、空路、観光、病院再編の問題について ②教員の働き方改革、人間関係を形成する教育について	松本 熙
12	各個質問	①防災計画について ②済生会境港総合病院についての再編・統合を巡る状況について	景山 憲
13	各個質問	①国民健康保険制度について(子育て世帯、低所得世帯、生活困窮者への支援) ②必要な人が入居できる市営住宅について ③公立・公的病院の再編統合問題・済生会境港総合病院について	安田 共子
14	各個質問	①小中学校の再編について ②補聴器購入への助成について ③高校生への通学費補助の実現について	長尾 達也
15	各個質問	①市民の命を守る「予防医療」施策について ②多様な「学びの場」としてのフリースクールについて	田口 俊介
16	各個質問	①公会計と公共施設等総合管理計画について ②地域資源を活かした多様な介護予防と社会参加の推進及び地域ネットワークの構築について	足田 法行

議事録は議会事務局やホームページで閲覧できます。

中村市政4期16年の 評価と総括を

市長

公平公正な市政運営で
財政健全化をはかった



境港市と北東アジアを結ぶ定期航路

【森岡】4期16年の
評価と総括を。
【市長】「公明正大」
を基本姿勢として市
民の立場・視点に
立った公平公正な市



会派 きょうどう
森岡 俊夫 議員

政運営に徹した。徹底した行財政改革による財政健全化と「環日本海オアシス都市」の実現に向けて着実に歩むことができたと感じている。
【森岡】やり残したこととして市民が集う「市庁舎の建て替え」は念頭にないか。
【市長】耐震補強はしたが、老朽化しているの、今から建て替え財源を少しずつ手当てしていくこ

とが必要だと思う。
【森岡】財政指標を表す公会計制度について、全ての特別会計を連結させるべきではないか。
【総務部長】公会計制度には、鋭意取り組んでいる。健全化比率を見ると、現時点では本市の財政は特段に危なくない。しかし、今後、樂觀視することなくこれまでの指標を使いながら判断していく。

社会資本整備と 新しい観光施策は

市長

3つの港の利活用と
水木ロードの魅力を発信

【森岡】竹内南地区
貨客船ターミナルの
利活用策は。
【市長】指定管理者
の取り組みと連携
し、関係団体ととも
に利活用したい。
【森岡】就航する上
海便への期待や事業
展開をどのように考
えるか。
【市長】インバウン
ドだけでなくビジネ



©水木プロ

建て替えが検討されている水木しげる記念館

ス需要にも大きく期待している。
【森岡】水木しげる記念館への市長の考えは。
【市長】水木先生の新しい魅力を具現化するため、別の場所での建て替えを考えている。
【森岡】水木ロードにもう一つビジネスホテルを誘致してはどうか。

【市長】宿泊需要はまだあり、必要な情報や支援策、優位性をアピールしてホテル誘致に取り組む。
【森岡】米子鬼太郎空港にダブルトラック化（複数社化）を考えては。
【市長】国、業界に対して、圏域市長会とも連携して働きかけていく。

市民生活の向上に向けて

市長

人材育成・健康増進・利便性向上へ取り組む



境港市のプレミアム付商品券

【森岡】職員の人材育成への投資を惜しむべきではないと思うがどうか。

【市長】職員それぞれの能力が最大限に発揮できる環境整備のため、積極的な投資を行っている。

【森岡】プレミアム付商品券の申請率が低い、その要因をどのように考えているか。

【市長】全国的にも低調で、その要因は手続きの煩雑さや購入費が負担となっていることが考えられる。未申請の方に再

度、申請の案内を送付し、市報やホームページで周知をはかっている。

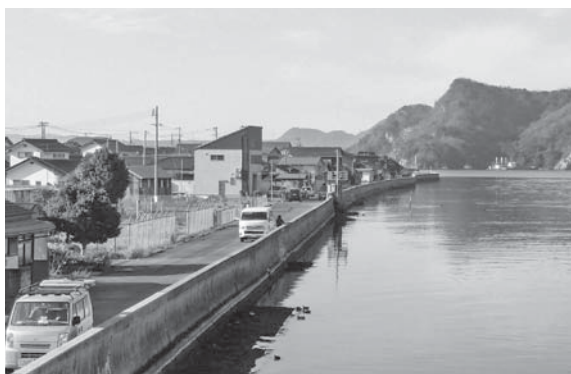
【森岡】がん検診率向上のため血液一滴、尿一滴から検査できる検査方法の採用を考えてはどうか。

【市長】手軽に検査できることから、早期受診、早期治療に結びつくと考えている。検査キットの有効性の確立を待って、保険適用されるよう全国市長会を通じて国への働きかけを考えてみたい。

外江町岸壁の恒久的対策は？

建設部長

内水対策が整えば護岸改修に取り組む



恒久的対策が待たれる外江町岸壁

【平松】中海の高潮対策の現状は。

【市長】中海湖水水位が75～80cmを超えると予想される場合に、外江町・西工業団地・渡町の常設ポンプや仮設ポンプに



会派 きょうどう 平松 謙治 議員

より排水処理を行っている。

【平松】境水道沿いの外江町護岸では、高潮時に護岸内側の側溝に海水が染み出てくる。これまでも議会で恒久的対策を求めてきた。市長は、護岸改修は必要であり、管理者に要望を行うとのことであったが、進捗状況は。

【建設部長】外江地区の雨水整備を含めた下水道事業計画の

策定を行っており、本格的な内水対策の取り組みを進めていくことから、管理者である国土交通省に、恒久的となる堤防整備などの検討・調整を進めるようお願いしている。

【平松】下水道整備も外江地区が最後になっている。内水対策を含む下水道整備を進め、早期の護岸改修を望む。

令和8年以降に 市道整備の加速を！

市長

舗装や側溝の
老朽化対策に取り組む

【米村】長年取り組んできた、下水道事業も令和8年には目途が立つ。その後は、市道整備事業を加速してはどうか。



会派 きょうどう

米村 一三 議員

成しており、道路の新設や大規模改良は予定していない。舗装や側溝の老朽化対策には、将来にわたり、必要な機能を維持するのに不可欠な修繕・更新経費は確保する。また、自治会要望などをもとに整備を進め、市民生活の基盤となる市道整備に努める。

【米村】市道内浜線を通行すると、外江町・渡町区域の道路幅が狭く、自動車がすれ違うには、どちらかが私有地の空き地や駐車場を利用して譲らなければ通行できない状態だ。通行のための待避場所を整備すべきでは。



竹内町ですすむ市道・側溝の整備工事

人材育成への 働く環境の整備を

市長

安定的に組織運営できる
人的体制を整える

【米村】直近5年間の本市の職員採用状況をみると、平均倍率5.8倍となっているが、地方公務員も人手不足となる時代となっている。今後を見越して職員の働く条件・環境を整備しておくべきでは。

【市長】多様化する市民ニーズに柔軟で的確に対応し、市民の信頼を得て自主的・自立的な行政運営には優秀な人材確保が重要だ。本市の採用状況は、ある程度の競争率があり、職員の一定レベルの質は確保できていると考える。

【米村】異動したり新任務に就いた時は名刺を、管理職に昇進した際には印鑑を支給すれば大きな励みになると考える。



©水木プロ

名刺・印鑑などのビジネスツール

任期最後の予算編成の最重要点は

市長

公債費の適正管理や規律ある財政運営



自民クラブ
荒井 秀行 議員

【荒井】予算編成をする上で、任期最後に市長が考える市政における最重要点は何か。

【市長】令和2年度は「境港市まちづくり総合プラン」が計画の最終年度になる。その計画の総仕上げとして、各施策を着実に進展させる。一方、次世代に過大な負担を残すことのないよう公債費の適正管理など、規律ある財政運営に努める。

【荒井】総合プランの達成に向けての万全な予算と効率的な施策の編成をお願いする。

水木しげる記念館改修の考え方は

市長

あり方検討委員会は建て替えが必要との意見



©水木プロ

あり方を検討中の水木しげる記念館

【荒井】市民交流センター新築の入札対象に入らない備品な

どの購入計画は。

【教育長】書籍や舞台関係備品、書架、机、椅子など家具類の他、多数の備品が必要。適正な数量を把握し、計画する。

【荒井】水木記念館の改修の考え方は。

【市長】同館の老朽化対策は、「あり方検討委員会」で検討。整備方向として、建て替えが必要との意見だ。今後提言書を受け、検討する。

【荒井】建て替え場所は線ではなく面で検討を。

働き方改革関連法に対する対策は？

市長

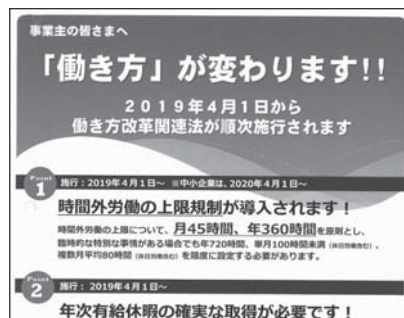
仕事と家庭のバランスある職場環境作りを

【荒井】働き方改革関連法に対する対策は。

【市長】鳥取労働局が今年度から月に2回程度、市内出張相談会を行っている。制度の周知は、国が商工会議所を通じて行っている。

【荒井】市職員に対する取り組みは。

【市長】時間外労働の見直し、年次有給休暇の5日以上取得など、全ての職員が仕事と家庭生活との、よいバランスを保ちながら、意欲と能力に応じて就業できる職場環境作りが重要である。



施行された働き方改革関連法
(厚生労働省資料)

地域の未来を担う人財育成を

市長

地域と連携し
取り組みを進める



島根大学生と連携した英語学習
「境港うきうきイングリッシュ」

【佐名木】人財育成・確保、水産業を始め地域産業の活性化、定住移住促進に向けた施策として、境港総合技術高校に、養殖を含む水産・海洋系の専攻科の創設を。



自民クラブ 佐名木 知信 議員

【市長】鳥取県教育委員会は高校三年間で学んだ知識をさらに深く学ぶ課程であるとのこと、現在の海洋科が主眼を置く船員や航海士・機関士などの育成と方向性が違うことから、設置は難しい。

【市長】今後、地域の大学と連携し、人材育成を行いたい。

【佐名木】地元で大学へ進学した若者などに対して、まちづくり計画策定や各協議会への参画を積極的に促し、ともにまちの将来を考え、創り上げていくことで、地域愛や共感を醸成させる施策をはかられたい。

【佐名木】就労継続支援事業所が、障がい者の雇用の安定と施設の充実、人件費を確保できる事業収入が得られるよう、市として指導・支援対策を講じるべきでは。

【市長】障がいのある方が地域で自立した生活を送るため、就労機会の提供や訓練

障がい者雇用のための支援を

市長

安定した事業所運営のための支援を行う



市内の就労継続支援A型事業所の作業

練の場である就労継続支援事業所には、安定した運営が求められる。引き続き、安定した事業運営ができるように支援を行う。

【佐名木】障がい者雇用の本来あるべき姿としては、企業が本人の能力を最大限に引き出し、戦力として活躍できるように、な働き方を提示していくことが重要になる。障がいのある人の中には、高い潜在能力を持ちながら、画一的な就労形態への適応が難しいため働けないケースが多いので、今後、本市からの指導を進めて、障がい者の雇用率アップをはかってほしい。

新規国内線 誘致へ向けた取り組みは

市長

関係機関と連携し
新規路線就航に取り組む

【永井】国内コミュニ
ター機などの誘致に
向けた具体的な取り
組みや考えは。

【市長】国内線の誘



自民クラブ 永井 章 議員

致は、米子空港利用促進懇話会で継続的に取り組んでいるところであり、航空会社へ新規路線就航の要望活動を行っている。また、県ではLCC（格安航空会社）の誘致へ向け、空港所在地での需要に関する調査を実施している。今後、県や懇話会などの関係機関と連携し、新規路線就航に向けた取り組みを行っていく考えである。

【永井】引き続き誘



新規国内路線の誘致を

致に努めてもらいたい。
米子上海便に対する本市の情報把握と広報活動など支援策は。
【市長】1月11日から火曜日・土曜日の週2便の運航が決まった。広報活動では、市報やホームページでの周知や、国際定期利用促進協議会が実施する情報発信事業と連携し、利用促進に取り組んでいく。

竹内南地区 にぎわいづくりについて

市長

関係機関と連携をはかって
検討を進めたい

【永井】境夢みなとターミナルの管理・運営に本市はどのようにかかわり、活用を行うのか。

【市長】境港管理組合が、山陰両県の企業3社による「KSF企業共同体」を指定管理者に指定した。市としては、ターミナルを活用したに



竹内南地区にぎわいづくりの核となる
境夢みなとターミナル

ぎわい創出に対して、指定管理者が行う自主事業などと連携し、活用をはかっていきたい。
【永井】竹内南地区賑わいづくり検討会・連絡会の内容や進捗状況は。

【市長】検討会は、行政関係者を中心に行っていたが、令和元年度から民間団体などを加え「竹内南

地区賑わいづくり連絡会」として改組され、SANKO夢みなとタワー・夢みなと公園・公共マリナーを一体のエリアとして、誘客策を検討している。今後ともターミナルを中心とした「竹内南地区」のにぎわいづくりでは関係機関と検討を進めたいと考える。

渡余子停車場線 改良事業の進捗は

市長

渡地区の渋滞緩和
対策工事が予定されている



改良工事が予定されている渡公民館前交差点



自民クラブ
築谷 敏雄 議員

【築谷】事業の具
体的な計画とスケ
ジュールは。

【市長】大根島入口
交差点の右折・左折
レーンの延伸、渡公

民館前交差点の右折レーンの延伸、信号の運用方法の改善などの計画であり、道路幅員拡幅を行うため、歩道の植樹帯の幅を縮小し、用地補償などが最小限になるような設計を進めるとのことである。

から2年間で工事を行う計画とされている。
【築谷】地域住民への説明と理解は。
【市長】渡地区自治連合会と調整しながら住民や関係者への説明を行う予定としている。
【築谷】支線道路の対応策は。
【市長】対策が必要な箇所については、交差点形状などについて、県と調整したいと考えている。

誠道小学校の利活用は

教育長

地域住民や関係者などと
連携して検討する

【築谷】学校再編で
統廃合となり、使用
しなくなる学校施設
などの利活用につ
いての考えは。
【教育長】境港市公
共施設等総合管理計
画の基本的な考えに
もとづき、地域の皆
さんの意見、要望な
どの聞き取りを行
い、提出された意見
などや他の地域の活



利活用が求められる誠道小学校

用事例も参考に、市役所庁内の関係部署で構成する検討委員会で有効的な利活用基本方針を定めたいと考えている。また、具体的な利活用については、地域の皆さんや関係者などと連携して検討する。

【築谷】学校プールについて今後のあり方をどのように検討しているのか。
【教育長】本市の学校プールでは、児童生徒が安全で安心して使用できるよう、塗装や設備機器の更新など、必要な改修を行い、当面は、適切に維持管理をしていく。また、将来の小中学校の再編成とあわせた設置検討を引き続き行う。

DBS航路運休の原因は

市長

厳しい経営状況と
日韓関係の悪化



DBSクルーズフェリーの
早期運航再開を願う

【松本】DBS航路の今後の見通しは。
【市長】厳しい経営状況の中、日韓関係の悪化で旅客が激減した。運航再開の見込みは現在の日韓関係から不透明な状況だ。関係改善に向け



無所属
松本 熙 議員

た動向を注視する。
【松本】対岸諸国との、ヒト・モノ・カネを取り込む意味で貨客船の運航には賛成した。圏域5市の運航支援には不満を感じる。圏域一帯に経済効果があるなら、他の市にも負担を求めるべきだ。
【市長】県と5市の負担割合は支援が長期になる中で6対4から7対3に変更した。境港が玄関口な

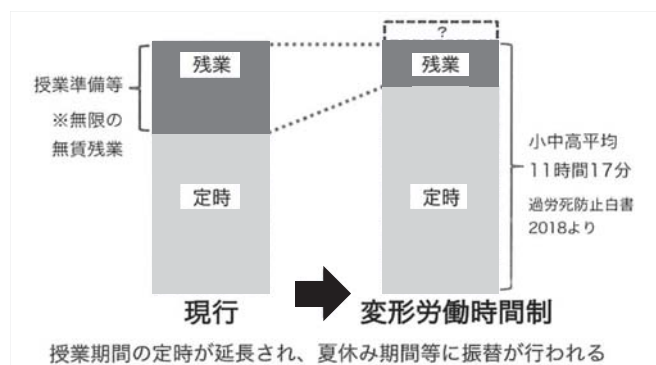
ので他市の負担はありがたいと思う。
【松本】日韓関係改善へ政治的な側面から要請することは考えられないのか。鳥取県と中海圏域で連携して、国に「地方は困っている」と伝えても良いのでは。
【市長】私が日韓関係について国に何を伝えるのか。個人的な思いはあるが議場では控えたい。

変形労働時間では働き方改革は無理

教育長

夏休みに休日のまとめ取りで
集中して休日を

【松本】政府は勤務時間を年単位で調整する「変形労働時間」を自治体の判断で導入できる「教職員給与特別措置法」を閣議決定した。日常の忙しい時間を夏休み



1年単位の変形労働時間のイメージ

【教育長】教員の働き方改革で勤務時間を年単位で調整する「変形労働時間」の導入が自治体の判断で令和3年4月から導入が見込まれ、夏休みに休日のまとめ取りで集中して休日を確保できる。
【松本】教員の多忙化は現場の声である。教員は日常的に閑散期がない。文科

省が強引に押しつけてきた「教職員給与特別措置法」は教員が働きやすくなるものではない。
【教育長】この法改正だけで教員の多忙化が解消され、働き方改革が進むとは考えない。日々の業務を見直し、根本的に変えないと本来の働き方改革にはつながらない。

車いす・リヤカーの整備に補助を

市長

資機材整備の
補助要綱の改正を検討

【景山】甚大な被害をもたらした自然災害が起きたこの1年であったかと思う。災害時、避難に支援



無所属 景山 憲 議員



リヤカーを使った防災訓練

を必要とされる高齢者や障がいのある方には、車いす・リヤカーが早期の避難に有効な手段である。身近なところで、少しずつでも整備を進めることが必要と考えるが、いずれも高価な機材であり、自治会、自主防災組織独自では困難である。整備を推進する補助制度の創設を。

【市長】自治会、自主防災組織でのリヤカー・車いすの整備については、これまでは自主防災組織資機材整備費補助金などを購入経費の一部にあてていただいている。この補助金は、新規結成時と結成から20年を経過した自主防災組織を対象に20万円を上限に資機材の整備補助金を出すものである。今後、経過年数を短縮するなど、要綱改正を検討する。

【景山】厚生労働省の突然の発表による本市の鳥取県済生会境港総合病院の統廃合・再編問題は、境港市民にとっても大きな驚きであった。本市は、これまでも済生会病院を市民病的に位置づけ、大きなかわりをもってきた。市民のみな

済生会病院の 存続充実に向け行動を

市長

今後とも
可能な支援をしていく



市民病的な位置づけの鳥取県済生会境港総合病院

【市長】済生会病院は、本市、米子市北部、松江市東部からの患者にも対応しており、地域の二次救急を担う中核病院と

して認識している。地域医療を支える総合病院として役割を果たしてもらえよう可能な支援をしていく考えである。今後も、地域の皆さんが安心して暮らせるよう地域の実情を国に届け、機械的な統廃合・再編につながらないよう働きかける。

国保保険証はすみやかに交付を

市民生活
部長

内部で検討してみたい



日本共産党境港市議団
安田 共子 議員

【安田】国民健康保険税の子どもの均等割軽減制度を実施している自治体もある。子育て王国鳥取県、子育てするなら境港でぜひ検討を。

【市長】子育て環境は本来、国が整備することだ。国へ要望を続ける。

【安田】保険証が一定期間交付できていない実態がある。国は、滞納者も含め、受診抑制や手遅れ死亡ということがないよう、連絡や訪問ですみやかに交付の努力をと求めている。検討を。

【市民生活部長】内部で検討してみたい。



必要な人が入居しやすい市営住宅へ

市営住宅入居に連帯保証人が必要か

市長

民間の債務保証会社の活用を認める

【安田】国は、連帯保証人の確保を公営住宅入居の前提としていない考えだ。本市の方針は。

【市長】保証人の確保が難しい場合は民間の債務保証会社の活用を認める。

【安田】保証人の免除、家賃や敷金の減免または徴収猶予の適用状況は。

【市長】保証人免除、家賃・敷金減免の実績はない。入居者の状況に応じて徴収の猶予は行っている。

【安田】保証人や敷金の心配があれば相談ができることの情報発信を。

再編統合リスト撤回を国に求めよ

市長

地方3団体が
リスト撤回などを求めている

【安田】国が再編統合が必要として公表した公立公的病院のリストに、済生会病院が挙げられ、市民に不安を抱かせている。リスト撤回を強く求めるべきでは。

【市長】全国市長会など地方3団体は、国に対し、リストの撤回や地域の実情に応じた対応を求めている。済生会病院は安全安心な生活の基盤としてなくてはならない病院だ。

【安田】さらに、医師不足の解決など地域医療提供体制の拡充も国に求める必要がある。



地域の医療を支える中核病院
鳥取県済生会境港総合病院

「小中一貫校」の導入は慎重に

教育長

児童生徒の減少にともない必要と考える



日本共産党境港市議団
長尾 達也 議員

【長尾】小中学校の編成についての最終
答申には、なぜ「小
中一貫校」が望まし
いか教育上の根拠を
示していない。「小
中一貫校」の導入
から20年、「導入は
誤りだった」と転換
をはかる自治体もあ
る。検証結果からも
学び慎重に検討を。

【教育長】校舎の改
築、統合、維持管理
もあるが、児童・生
徒の減少にともなう
学校の適正規模を維
持し、よりよい教育
の場を提供するため
必要と考える。

【長尾】多くの問題
が明らかになってい
る。慎重に検討を。

加齢性難聴者へ 補聴器購入の助成を

市長

新たな助成制度は
考えていない

補聴器購入へ新制度を

【長尾】加齢性難聴
は、生活の質を落と
し、うつ病や認知症

の原因とも考えられ
ている。早期の補聴
器使用が重要だが、
高すぎて購入できな
い人が多い。ぜひ、
補聴器購入の助成
を。

【市長】聴覚障がい
の身体障害者手帳の
交付を受けた場合、
助成を受けられる。
現時点では、さらな
る助成制度を設ける
考えはない。

【長尾】聴覚障害6
級にならないと助成
が受けられない現状
が問題。課題と受け
止め検討を。

高校生への実効性ある 通学費補助を

教育長

スタートすることが大事
助成は県の基準で

【長尾】県内高校
生への通学費補助
は、負担の上限金額

8万5千円で、ごく
少数の高校生しか対
象にならない。大半
の高校生が喜ぶ制度
になるよう尽力を。

【教育長】県に要望
し、立ち上がった事
業、県と協力しなが
ら事業をスタートす
ることが大切と考え
ている。助成要件に
ついては、県が定め
る内容を基準とする
ことを考えている。

【長尾】この水準で
は不足だ。高校生を
持つ家庭が等しく喜
ぶ制度になるよう最
後まで尽力を。

JR 1ヶ月の定期代	
博労町駅	7,020円
米子駅	7,400円
伯耆大山駅	7,600円
淀江駅	8,000円
大山口駅	8,350円
名和駅	8,350円
境高校生徒の場合	
上記区間の利用者数	83名
JR 利用通学者数	281名
	29.5%

助成対象者の拡大を

接種率のさらなる向上へ取り組みを

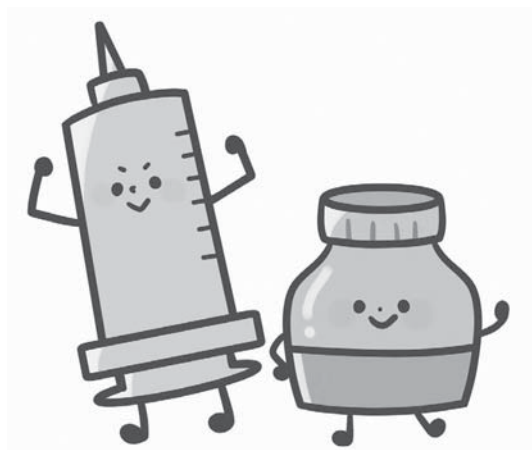
市長

ポスター、チラシ
市報などで周知に努める

【田口】高齢者肺炎球菌ワクチンの、さらなる接種率向上へ、本市の具体的な取り組みは。



公明党 田口 俊介 議員



ワクチンで防げる病気・守れる命があります！
予防接種は、お忘れなく！

年度当初の個別接種勧奨と、ポスターやチラシ、市報、ホームページなどで広報をしている。

【田口】今回65歳の方は接種機会が一度きりなので、未受診者には年度末までに再通知すべきでは。

【福祉保健部長】接種状況を見ながら検討したい。

【田口】子宮頸がんワクチン接種に関する情報を、必要な方へ必要な時期に確実に提供すべきでは。

【市長】情報提供が十分ではないと思うので、今後はチラシ、ホームページ、市報などで周知をはかりたい。

【田口】個別通知も検討願いたい。

ロタワクチンの定期接種開始が来年度途中のため、同学年で対象外の出生者には市独自の助成を設けては。

【市長】他の状況を調査し、検討する。

フリースクールとの連携と交流を！

教育長

まずは職員が訪問し、現状をうかがう

【田口】不登校の児童生徒や保護者へのフリースクールについての情報提供など、対応の現状は。



フリースクールは、「学びの場」の選択肢
一人一人に合った「居場所」確保を

【教育長】十分な情報提供を行っていない。今後は実態把握に努め、学校や保護者に適切な情報提供を行い、支援を充実させたい。

【田口】子ども一人一人の適正・特性に合った学びの場の確保のために、日頃からのフリースクールとの連携構築が必要と思うが、現状は。

【教育長】年に一度、県教委の主催で教育支援センター職員と

フリースクール職員
の合同連絡会が行われている。

【田口】フリースクール側は市教委や学校との交流や、適応指導教室と連携を望んでいるが。

【教育長】まずは、市教委の職員が訪問し現状をうかがいたい。

【田口】フリースクール利用者負担の助成については。

【教育長】現在のところ考えていない。

計画実施に向け 将来世代との議論を

総務部長

今後の研究課題だと考える

【足田】固定資産台帳をもとに公共施設等総合管理計画の更新はあるのか。

【総務部長】公共施



公明党 足田 法行 議員



公会計と公共施設等総合管理計画との連携
公共施設である市庁舎

設台帳の整備後、各施設の修繕計画に反映させていく。

【足田】本市の総合管理計画は30年だが、40、50年に延長すべきと思うが。

【総務部長】計画は10年で見直すことになっている。必要であれば、延ばすことも可能だ。

【足田】計画にある施設総量の縮減目標は10年で、5%の縮減になっているが、達成の見通しは。

【総務部長】議論の

最中であり、現時点では5%の縮減の具体案は持っていない。

【足田】個別施設計画を実施するには、市民へ議論の輪を広げることが必要。また、将来の公共サービスをテーマに将来世代と意見交換することも必要と思うが。

【総務部長】将来世代と議論することは、今後の研究課題だと考えている。

第8期介護保険計画 への考えは

市長

総合事業の取り組みを
深めていきたい

【足田】本市の保険者機能強化推進交付金の評価指標は高いと言えるのか。

【市長】鳥取県内の平均と比べて若干低くなっている。

【足田】来年度、介護保険事業計画を立てるが、自立支援がどこまで進んだか検証が必要と思う。8期の計画に向けた考



介護予防・日常生活総合支援事業の充実
地域共生社会の実現を

えは。

【市長】足田議員の提言を受けとめて、高齢者が住み慣れた地域や家庭で元気に暮らし、地域をあげ、地域をあげた総合事業の取り組みを深めていきたい。

【足田】総合事業の大切な視点が、ケアマネジメントといわれている。本市の基

本方針をケアマネジャーに指導してもらいたい。総合事業の趣旨は、「我が事・丸ごと地域共生社会」のことである。これは地域共生社会の第一歩となるので、本市における介護予防・日常生活総合支援事業の充実した事業展開をお願いしたい。

常任委員会 行政視察 報告

《総務民教委員会》



- ☆日 程 令和元年11月12日(火)～14日(木)
☆参加者 森岡俊夫委員長、景山 憲副委員長
荒井秀行、岡空研二、田口俊介
長尾達也、柊 康弘

視察先1 北海道登別市

- 目 的 「自治体における共同利用型RPA実証実験の検証結果」について
○内 容 要介護認定ソフトの自動入力化を導入し、事務作業の効率化を進める取り組みを研修。

視察先2 北海道室蘭市

- 目 的 「北海道PCB処理情報センター」現地視察
「生涯学習センター整備運営事業」について
○内 容 新築された生涯学習センターの管理運営について研修。

視察先3 北海道札幌市

- 目 的 「議会大規模災害対応要領」について
「札幌市民防災センター」現地視察
○内 容 境港市議会に災害対策本部を設置する検討が進んでおり、その参考に札幌市議会が定める要領などを研修。

《経済厚生委員会》



- ☆日 程 令和元年11月12日(火)～14日(木)
☆参加者 佐名木知信委員長、安田共子副委員長
足田法行、築谷敏雄、永井 章
平松謙治、松本 熙、米村一三

視察先1 神奈川県三浦市

- 目 的 「誘客プロモーションの取り組み」について
○内 容 三浦市へ誘客するための様々な手法などを研修。

視察先2 静岡県熱海市

- 目 的 「シティプロモーションの取り組み」について
○内 容 市が有する地域資源や優位性を発掘・編集し地域経済の活性化をはかる活動を研修。

視察先3 静岡県焼津市

- 目 的 「DWIBS検査法によるがん検診」について
○内 容 MRIを使用して全身のがん検診を行う方式について研修。

視察先4 神奈川県秦野市

- 目 的 「地域包括ケアシステム構築に向けての移動支援の取り組み」について
○内 容 いち早く総合事業の全てのサービスに取り組む先進自治体を研修。



雪ホタル

2017年 撮影：竹田 誠司 様



静夜思

2019年 撮影：大濱 博幸 様

あとがき

令和の時代初めての新年を迎え、いよいよ、東京五輪・パラリンピックの開催が間近に迫り日本中が慌ただしくなってきました。4月には竹内南地区に「境夢みなとターミナル」がオープンし、7月には市長選挙と市議会議員補欠選挙が行われるなど、本市もまた慌ただしい年になると思います。

市議会では、昨年よりさまざまな取り組みを行ってまいりました。議会だよりについても市民の皆さんのニーズをふまえ、内容などの検討を行い、多くの皆さんにご愛読していただけるよう広報部会一同、新たな気持ちで取り組んでまいりますので、これからもよろしく願います。

(築合)

【発行責任者】

議長 柊 康弘

【広報部会】

部会長 安田 共子

副部会長 米村 一三

築谷 敏雄

足田 法行



境港市議会だより

つなび

2020.2
第16号